

功績をたたえて



〈旭日双光章〉
元高梁市議会議員
井上 昭雄さん(70)
(津川町今津)

「この受章は地域の皆さんや家族に支えていただいたおかげ」と感謝の気持ちを話す井上さん。
平成2年、地域住民に推されて、高梁市議会議員に当選。

5期18年の永きにわたり、地方自治の確立に尽力しました。市議会において副議長、総務委員会委員長などの要職を歴任。合併後も市議会環境文教委員会委員長を務め、新市の一体感の醸成に大きく貢献しました。
「中学校の統合や宇治・松山高校の再編問題では、生徒の教育環境を一番に考えて議論しました」と振り返ります。



〈瑞宝双光章〉
元有漢町消防団長
大月 孝之さん(70)
(有漢町有漢)

「長年、消防団員として務められたのは、家族をはじめ、地域や関係者の皆さんに支えていただいたおかげだと思っています。平成10年の全国消防操法訓練大会小型ポンプ操

法の部で準優勝したことは、今でも鮮明に覚えています」と話す大月さん。
昭和39年に有漢町消防団に入団。昭和54年副分団長、昭和60年副団長を歴任しました。昭和63年からは、14年半の永きにわたり団長を務め、平成15年に退団。団の最高責任者として、団員相互の和を大切にして、育成指導に熱心に取り組みました。

秋の叙勲



〈旭日双光章〉
元備中町議会議員
植田 薫允さん(80)
(備中町西山)

「満80歳の誕生日にこのような章を頂き感無量。皆さんの支援の賜物です。道路整備は最重要課題と考え、地権者との交渉に当たりました。農業経営が厳しくなっていく中、

農産物生産組合の統合にも力を注ぎました」と植田さん。
昭和55年に地域住民から推されて、備中町議会議員に当選して以来、6期24年にわたり地方行政に全力で取り組みました。町議会で議長、総務常任委員会委員長などの要職を歴任した中で、備中町やすらぎの里やふるさと農道の整備をはじめ、さまざまな事業の推進に貢献しました。



〈瑞宝単光章〉
元有漢町消防団長
植木 哲夫さん(65)
(有漢町有漢)

「受章は地域の皆さんや家族の支援と協力があつてのもの。皆さんに感謝します。今後も、安心・安全なまちを目指して、まち全体で防火意識の高揚が図れるよう、活動を

続けていきたいと思っています」と植木さん。
昭和48年に有漢町消防団に入団し、昭和63年分団長、平成5年副団長を歴任。平成15年団長に就任しました。平成16年の新市発足後は、高梁市消防団副団長として、平成20年に退団するまで、団員の先頭に立ち、指導者としての努力を惜しまず職務に当たりました。

栄光をたたえます



●AFF女子選手権2013「サッカー」優勝
(9月6日〜24日・ミャンマーヤンゴン)
向井 紗月さん(本町)
吉備国際大学1年
小松 未奈さん(原田南町)
吉備国際大学2年

「私にとって日本女子選抜での体験は、全てが初めてのことばかりでした。不安ばかりでしたが、いい経験になりました。ここでの学びを糧にもっと成長していきたいです」と向井さん。
「日本選抜の遠征で世界大会は初めての経験でしたが、チームとして優勝することができ本当に良かったです！この遠征で学んだことをこれからチームで生かしていきます」と小松さん。

●なでしこジャパン国際親善試合「サッカー」
(9月17日〜23日・長崎県)



杉田 亜未さん(落合町近似)
吉備国際大学4年

「トップレベルを肌で感じ、あらためて技術の高さやコミュニケーション能力のすごさを感じました。もっともっと成長できるように努力していきます」



●全国高等学校総合体育大会「サッカー」3位
(8月3日〜7日・佐賀県)
森迫 あやめさん(成羽町)
作陽高校2年

「初めてのインターハイは、とても良い経験になりました。来年も出場して結果を残せるように、頑張ります」

●全国中学校ソフトテニス大会
(8月19日〜21日・愛知県)
大月 生美さん(新町)
就実中学校3年



大月 生美さん(新町)
就実中学校3年



「団体戦で私が負けたことで、チームが負けてしまいました。プレーだけでなく、心も強い選手になれるように、これからも頑張ります」



●全日本学生弓道選手権大会
(8月20日〜23日・東京都)
角 美星さん(鍛冶町)
吉備国際大学1年

「初めての全国大会で、とても緊張しましたが、大会を楽しみました。練習を頑張る、団体戦で日本一を目指します」

●高松宮賜杯全日本軟式野球大会
(10月11日〜14日・大分県)
成羽ジョーカーズ
古米 健一さん 岡川 勝則さん
森本 修一さん 大内 則之さん 高田 大作さん
三宅 光則さん 本田 公紀さん 松岡 達郎さん
古米 進太郎さん 佃 厚志さん 中井 奈良太さん
三角 鉄平さん 三原 直孝さん 石森 弘巳さん
松本 和希さん 新田 安夫さん 森本 光裕さん



「多くの応援と支援をいただきチーム一同心からお礼申し上げます。試合は開催県の戸高鋳業社に0-3の1回戦敗退で、初戦突破という目標がかなえられませんでした。来年からはクラスがA級に昇級します。まだまだ若いチームです。今回の経験を生かし、また全国大会に出場できるように努力していきます」と古米健一さん。

市内に在住、または市内で活動し、文化やスポーツ活動の全国大会出場、それに準ずる成績を収めた人を紹介します。
問い合わせ 秘書政策課公聴広報係 ☎0210